

令和7年度 職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名：門真市

1. 全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
任期の定めのない常勤職員	89.4%
任期の定めのない常勤職員以外の職員	83.9%
全職員	69.2%

2. 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

* 地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
本庁部局長・次長相当職	93.9%
本庁課長相当職	95.2%
本庁課長補佐相当職	101.5%
本庁係長相当職	96.3%

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
36年以上	93.0%
31～35年	89.9%
26～30年	98.1%
21～25年	87.4%
16～20年	89.2%
11～15年	91.9%
6～10年	86.4%
1～5年	82.5%

【説明欄】

- ・「任期の定めのない常勤職員以外」の職員である会計年度任用職員については女性の比率が高くなっており、相対的に給与水準が低い職員が女性に偏っている。
- ・国、府等の機関から管理職として出向している職員が勤続年数1～5年の区分に含まれており、相対的に給与水準が低い職員が女性に偏っているため、他の勤続年数に比べ男性の給与に対する女性の給与の割合が低い。

* 勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。